

兵庫保険医新聞

第2023号
2022年11月25日

発行所 兵庫県保険医協会
http://www.hhk.jp/
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5F ☎078-393-1801
(1部350円送料共・年間購読料12,000円)
振替01190-1-2133
(会員の購読料は会費に含まれています)

国際部が「在日ベトナム人の診療」研究会

言語・情報・所得が受診の壁

急増する外国人患者の現状と課題、対応を学ぼうと、国際部は11月5日、研究会「在日ベトナム人の診療に関するコソベトナム人医師として外国人へのコロナ支援の経験から」を協会の会議室とオンラインで開催し、32人(来場8人、Zoom24人)が参加。京都民医連中央病院腫瘍内科医長のファム・グエン・クイー先生が講演し、多くの在日ベトナム人が受診に困難を抱えている実態を語り、支援を呼びかけた。

日本で働くベトナム人は近年急増し、外国人労働者数の25・7%と最も多くを占めており、対応が必要なケースが増えている。

講師のクイー先生は国費留学生としてベトナムから20年前に来日し、東京医科歯科大学医学部を卒業後、日本の病院で勤務しながら、全国のベトナム人のコロナワクチンや



ベトナム人医師として外国人へのコロナ支援を行っているファム・グエン・クイー先生が講演

で接種できると知っているのは4割弱であること、世帯年収200万円未満が約6割を占め、仕事を調節して予防接種や受診に行くことが難しい状態であることなどを紹介。在日ベトナム人は、受診が難しく、治療中断しやすいため、より一層の注意と支援が必要であると訴えた。

また、ベトナムでは、かかりつけ医や予約システムがほぼ存在せず、患者は中央の国立病院に集中しているのが現状であると紹介。日本で受診する際に、予約が必要であることや、検査後に日を改めて医師が結果を説明すること、他院への紹介受診などになり

がちであると解説した。診療では、相手の言語能力に応じて対応を変えること、受診目的をよく確認することが重要であり、名字が同じ人が非常に多いため、患者誤認に気を付けなければならぬとした。

実際に使えるツールとして、難しい言葉を言いかえるなど相手に配慮する「やさしい日本語」や、日本語とベトナム語の両方が示された手順書や問診票のほか、インターネットで無料で使えるGoogle翻訳の翻訳機能、遠隔医療通訳サービスなどを具体的に紹介した。

アンケート付きリーフレット ご協力を!
子ども医療費無料化を求める署名用紙

この間続く患者負担増の影響について聞く「アンケート付きリーフレット」は、回答者のなかから抽選でカタログギフトが当たります。リーフレットが入ったポケットティッシュもご用意しています。

「子ども医療費無料化」を求める署名用紙とあわせて、会員医療機関に11月中にお届けします。ぜひご協力ください。

追加注文・お問い合わせは、☎078-393-1807まで

低医療費打開でより良い歯科へ

兵庫協会から多数が参加

10月29日・30日に、歯科医療の抱える課題を考える全国的な企画が相次いで行われ、兵庫協会から川村雅之・武村義人両副理事長が現地で、加藤擁一・白岩一心・足立了平各副理事長、鈴木明彦・坂口智計両理事、窪高志・富澤洪基両評議員がオンラインで参加した。

歯科技工問題シンポジウム・歯科全国交流会

で「歯科技工問題を考えるシンポジウム」を開催、全国の歯科医師・歯科技工士ら約160人が、歯科技工問題を解決するために何が必要か交流した。



歯科・歯科での共同の重要性を訴える武村副理事長

仙台南科技工士専門学校校長は、歯科技工士養成学校が軒並み定員割れをおこして急減している実態に触れ「社会的意義のある技工士の仕事」が、やりがいはあるが適正な報酬がない状態が放置されている。これでは若手の離職率が高いのも無理からぬこと。一刻も早い現状打開を」とした。

技工問題解決は医療費総枠拡大でこそ
10月29日には、協会・保団連も参加する「保険で良い歯科医療を」全国連絡会が都内

で「歯科技工問題の根源は何か」「7・3」問題を中心に」と題し講演したほか、院内歯

診療報酬大幅引き上げが必要と訴える川村副理事長

次期改定で歯科医療危機克服を

30日には、保団連が第17回歯科全国交流会を開催し、都内会場とオンラインをあわ

せて、約160人が参加。歯科診療報酬の大幅引き上げや不合理是正を実現する運動をどうつづけていくか、活発に意見が交わされた。

田辺隆副会長の基調提案では「コロナ禍による患者減と感染対策費増、この間の物価高などによって歯科医療機関の危機はますます切迫している。今次改定でも実態に見合う診療報酬に改善されているとは言い難い」と今次歯科診療報酬改定の問題点を指摘。「安全性が確保され十分普及している技術・材料は適切な評価のもと、直ちに保険導入されるべき。患者窓口負担の軽減と合わせ政府に強く要求していく」と次期改定に向けた運動が提起された。

武村副理事長が「低医療費政策の下、厚労省に事実上の混合診療を強いられているのが歯科界の実態と承知している。医療からも声をあげる必要がある」と歯科・歯科共同の取り組みを呼びかけた。

燭心 これまで各種経営形態の医療機関で勤務してきた。国立大学附属病院、次に市民病院、私立天学附属病院、国立病院、民間病院、私立有床診療、そして開業。県内関連病院がほとんどだが、それぞれの機能・役割が理解でき視野が広がった▼思い出深いのは東京の救命救急センターへの出向だ。医局初の人事で、医局長からの電話に「ぜひお願いいたします」と即答した。どうやら大学の救命センター立ち上げ要員育成の第一号だったようだ▼初の大都会「東京」。しかも三次救急(消防庁からのホットラインだけ)の救命センターでの経験は、公私ともに新鮮で刺激的だった。医局人事に頼らず武者修行し、手術記録の束で採用された先生もおり、「神戸ではそんな風にならなかつたの？」とよく叱咤された▼当時、東京の人は、関西には漫才師が売人か、そっちの筋の人しかいないかと思っているようで、臆面もなく関西弁を使っていたので、つられて関西弁が出て出身が「ばれる」先生も少なくなかった。ただ、看護師さんに「先生、訛ってますね」と言われた時には愕然とし、「はあ?関西弁は訛りとかいうので」と上方ってどっちか知ってるか」と論破しておいた▼20代後半で1年間という出向は、何でも吸収する柔軟性と「都会の絵の具に染まらない」主体性を保てる状況だった。職場が変わるとその組織が分かると同時に適応する自分自身も再発見できる。特に知らない場所に一人で身を置くこと得るものは大きい。一度は井戸から出よう(空)

融資のご相談、保険医年金・休業保障・グループ保険のお問い合わせは☎078-393-1805へ。

主張

政府はマイナンバーカードを健康保険証代わりに利用可能にするために必要な「オンライン資格確認システム」の、医療機関への導入の義務化と健康保険証の廃止を強引に進めてきており、医療現場に困惑の声が広がっている。

オンライン資格確認義務化と保険証廃止

撤回求める運動を強めよう

政府は今年6月に閣議決定した「骨太の方針2022」でオンライン資格確認義務化と保険証廃止を明記、9月5日には療養担当規則を改定し、2023年4月までに同システムの導入がなされなければ「保険医療機関指定の取り消し事由になりうる」と脅しをかけてきている。

証の廃止を目指す」と、マイナンバーカードと一体化した「マイナ保険証」に切り替える方針を表明した。従来「任意」とされてきたカード取得を事実上強制する考えに「あまりにも拙速、乱暴だ」(10月15日朝日新聞社説)などと、各方面から批判の声が上がって

国民に行き渡ることを目指しており、2万円分のマイナポイント付与などで取得を誘導してきたが、いまだに交付率は5割程度にとどまっている。

厚労省は、今年末の導入状況を見て、必要対応を検討するとしている。

私たちはオンライン資格確認義務化撤回の声明や会員署名に取り組んできたが、医療現場や国民の不安の声に答えるためにも、さらに反対の声を大きくしていく。

国際部研究会「在日ベトナム人の診療に関するコッ」

受診抑制・治療中断を防ぐ医療者としてのサポートを

副理事長 川西 敏雄

(一面からのつづき) 11月5日に開催された国際部研究会で司会を務めた川西敏雄副理事長の報告を紹介する。

今回、国際部では京都民医連中央病院のファム・グエン

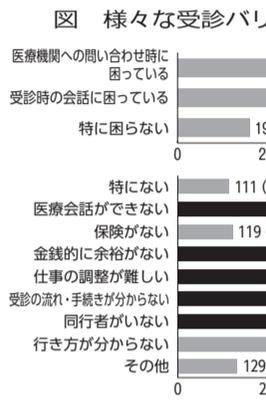
・クイー先生をお招きし、ベトナム人医師として在日ベトナム人支援を行ってられる経緯並びに今後に関して講演をいただきました。

最後に宣伝となりますが、国際部は最近できた新しい部会です。海外の医療情勢や、在日外国人の医療など、興味のある方はぜひ部会にご参加ください。

在日ベトナム人は現在約45万人と、ここ10年近くの間に16・5倍に増加、在留外国人の国籍別で第1位となっており、その半数は技能実習資格で在留しているという紹介がありました。

在日ベトナム人の方々の実態としては、低収入や言語の壁に加え、ベトナムにはない予約診療という文化の違いが、受診抑制や治療の中断に繋がっているそうです。

しづらという問題も提起されました。クイー先生は、在日ベトナム人が併記された問診票や指差しシートなどを紹介いただき、さまざまな情報を提供いただきました。7月に協会国際部でも研修会を開催した「やさしい日本語」の重要性も語られました。



最後に宣伝となりますが、国際部は最近できた新しい部会です。海外の医療情勢や、在日外国人の医療など、興味のある方はぜひ部会にご参加ください。

理事会 スポット

◇出席 20人
◇情勢 政府は、新型コロナウイルスの次の感染症危機に備えて、特定の医療機関に感染症医療の提供を義務づける感染症法などの改正案を閣議決定した。
◇医療運動対策 ①秋の大型宣伝、ラジオ関西の「寺谷一紀のケンコー法」への出演、②保団連「アンケート付きリーフレット」の5万部活用が了承された。③兵庫
協会独自の「オンライン資格確認のシステム導入義務化と健康保険証の原則廃止の撤回を求める医師・歯科医師要請署名」の到達508筆(10/18時点)、④75歳以上の医療費窓口負担2割化中止①1点患者署名(国会請願署名)の到達は、最終的に1万6587筆・参加率23・5%となったこと、④第9回新型コロナウイルス感染症拡大・会員アンケートの結果を10月19日のマスコミ懇談会で報告し、サテテレビ、朝日放送、神戸新聞等で大きく取りあげられたこと、⑤新型コロナウイルス
感染症対応地方創生臨時交付金を活用した医療機関への財政措置を求める自治体あて要請の取り組みに関する現況等が報告された。
◇医療活動報告 ①COVID-19最新エビデンス(10/17)の資料、②岐阜大学大学院医学系研究科脳神経内科学分野・下畑享良氏のブログからCOVID-19の中核神経症状と後遺症のデータ、③厚生労働省の「新型コロナウイルスの同時流行に備えた対応」等の資料が紹介された。(10月22日 理事会より)

歯科定例研究会

感想 体のなぜ?から考える歯周病治療

歯科部会は10月23日、定例研究会「体のなぜ?」を考察する「歯周病編」を開催。ヨーロッパ歯周病学会「EFP」歯周病専門医の福井秀和先生が講師を務め、63人(来場24人、Zoom39人)が参加した。参加した向山伸之先生の感想を紹介する。

歯周病は様々な病態を呈するが、その免疫学的メカニズムをわかりやすく説明していただいた。免疫応答における好中球・マクロファージ・T細胞・B細胞の役割と、それが歯周組織に及ぼす変化を、整理して再確認することができた。

福井先生の歯周治療の進め方は、治療計画・評価・立案に至るまで、患者を積極的に参加させること。私自身も、清掃用具を患者とともに選択しているが、さらに患者の介入度を高めてモチベーションにつなげたいと思う。治療記録は、SOAPモデルに沿って記録されていたが、主観的および客観的データ・評価・治療計画・介入・期待される結果が整理できるため、情報共有や再評価する上で利便性が高いと思われる。



歯周病治療のさまざまなポイントを解説した福井先生

訂正

本紙11月15日号「税経部より」のなかで、姫路市の「中小企業等原油価格・物価高騰支援金」は「医療法人は対象外」でした。訂正いたします。

ISR Intelligent Social Reliance
アウトソーシング サポート

社会保険労務士 **ISR 梨本** | 合同会社(LLC法人) **ISR パーソネル** | 株式会社 **アイ・エス・アール**

働き方改革策定 労働条件・ハラスメント | 副業推進支援 人材紹介・リーダー育成 | データセンター ISR レセプト管理・情報デザイン

労働保険事務組合 経営者会議 概算確定・労災特別加入 | **ISR e-Sports** シニア躍動・企業健康経営 | **ISR サテライトオフィス** リモートワーク・ウェブ会議

信頼・向上 そして社会貢献

ISRグループ 🔍 検索

〒650-0026 神戸市中央区古湊通1丁目2番 (ISRビル)
(業務案内) TEL 0120-366-761

* 共済部だより *

協会共済部 ☎078-393-1805

年末・年始に保険医年金で資金調達される方へ

年末年始に、保険医年金の融資や解約一時金をご利用の先生は、お早めに協会事務局までご連絡ください。

解約一時金
年内に解約一時金が必要な場合は、書類を12月9日(金) 必着でお送りください。なお、年末と年始の2回に分けて解約されると税対策上有利です。

年金融資
● 年末に資金が必要な場合
申込締切 12月22日(木) 実行日 12月30日(金)
● 年始に必要な場合
申込締切 12月28日(水) 実行日 1月13日(金)

保険診療 のてびき

-746-

歯周病菌による炎症と認知症最前線

—医歯連携で認知症予防を実現へ—

九州大学大学院歯学研究院

口腔機能分子科学分野OBT研究センター准教授

たけ
武ひろ
洲

先生講演



兵庫県保険医協会

☎ 078-393-1801

Fax 078-393-1802

http://www.hhk.jp/

はじめに

高齢人口の増加に伴い、全世界の認知症患者数は2050年には1億5千万人を超えると推測される。アルツハイマー型認知症(Alzheimer's disease, AD)は認知症の7割を占め、ADの脳病態にはアミロイドβ(Aβ)蓄積と神経原線維変性に加え、ミクログリアに依存した脳内炎症があり、全身炎症は脳内炎症を誘発し、ADの発症や進行を促進する¹⁾。

歯周病は中高年の8割に発症し、歯周病菌の*P.gingivalis*の成分がAD脳に検出されることから、ADへの関与が注目されている。私たちは歯周病を慢性炎症と捉え、歯周病菌である*P.gingivalis*菌のADへの関与メカニズムを解明し続けている。

本講演では*P.gingivalis*菌のADへの関与について、私たちが得られた知見を踏まえて解説し、全身炎症への介入による、認知機能の改善効果も紹介する。

*P.gingivalis*のADへの関与メカニズム

1. *P.gingivalis*がAD脳病態を誘発し促進する

P.gingivalis (*P.g*) LPSの全身曝露は野生型中年マウスに記憶障害、脳内ミクログリア活性化ならびにニューロン内Aβ産生といったAD様脳病態を誘発した。一方、*P.g*LPSを投与したリソソーム酵素のカテプシンB(CatB)欠損マウスではAD様脳病態は生じなかった。

また*P.g*LPSは脳から単離したミクログリアにCatBに依存したIL-1βの産生を増大した。さらに*P.g*LPSで刺激したミクログリア培養上清(MCM)は初代培養ニューロンにおいて、Aβ産生を誘導し、そのAβがCatBを特異的阻害したMCMにより抑制された。

これらの結果から*P.g*LPSはミクログリアのCatBを介して、ニューロン内Aβ産生を誘導し、記憶低下をもたらすことがわかった²⁾。

2. *P.gingivalis*が全身炎症を増大させる

*P.g*LPSの全身曝露により、野生型中年マウスの肥大させた脾臓に樹状細胞とTh17細胞が増加し、カテプシンS(CatS)ならびにIL-6が増えた。しかし*P.g*LPSを投与したCatS欠損マウスでは脾臓に炎症は増大しない。

さらに*P.g*LPSは脾臓から単離した樹状細胞のIL-6を増加させ、その産生はCatSを特異的阻害により抑制した。

IL-6とTh17とも炎症促進因子であることから、*P.g*LPSはCatSに依存した脾臓に炎症を増大させることが明らかになった³⁾。

一方*P.gingivalis*菌の全身感染では中年マウスの肝臓にあるマクロファージにIL-1βが増え、*P.gingivalis*菌は肝臓に炎症を増大させることも分

かった⁴⁾。

3. *P.gingivalis*が脳外でAβ産生を誘導する

AD脳におけるAβは脳で作られると考えられている。私たちは世界で初めて慢性歯周病患者の歯肉において、AβがIL-1βを産生する炎症性マクロファージを発見した。また*P.gingivalis*菌に全身感染した中年マウスの肝臓における炎症性マクロファージにもAβが発見された。食食機能をもつマクロファージが血液中のAβを取り込む可能を否定できないため、*P.gingivalis*を直接培養マクロファージに感染させることにした。

驚いたことに、*P.gingivalis*は培養マクロファージにAβ産生を誘導し、CatBの特異的阻害によって、そのAβ誘導が抑制された。*P.gingivalis*は脳外の炎症組織において、CatBに依存したAβを誘導することが明らかになった⁴⁾。

4. *P.gingivalis*が脳外のAβを脳内に輸送させる

*P.gingivalis*による脳外で産生されるAβが脳内に輸送される可能性について、血液脳関門(blood-brain barrier, BBB)構成の脳血管内皮細胞における糖化最終産物の受容体(receptor for advanced glycation end product, RAGE)に着目した。

*P.gingivalis*に3週間感染した中年マウスは脳血管内皮細胞におけるRAGEは2倍に、その周囲脳実質内のAβが10倍に増えた。BBB機能モデルのhCMEC/D3細胞を用いて検討した結果、*P.gingivalis*はhCMEC/D3細胞にNFκB活性化に依存したRAGEを増やし、hCMEC/D3を通過するAβ量を16倍に増加させ、RAGE特異的阻害は*P.gingivalis*により、Aβ量を60%に減少させた。

よって*P.gingivalis*はCatB/NFκBに依存したRAGE増加を介して、Aβの脳内へ輸送を促進することが明らかになった⁵⁾。

これまでの研究結果から、歯周病に伴う全身をめぐる*P.gingivalis*とその成分が多方向にADの発症と進行に関与することが明らかになっている(図1)。

全身炎症の介入により ヒト認知機能の改善

高齢につれてADリスクが上昇し、加齢に伴う炎症促進因子と炎症抑制因子のバランス崩れによって増大する全身炎症はその一因と考えられる⁶⁾。

私たちがチベット高原に在住する高齢者を対象に行った2年間の介入研究で、高齢者の血清中IL-1β、IL-6、TNF-α(炎症促進因子)の増加とTGF-β1(炎症抑制因子)の低下によって、全身炎症が増大され、それに伴い認知機能が大幅に低下した。

一方サプリメント(プロポリス)を経口服用した高齢者の血清中TGF-β1の増加とIL-1β、IL-6、TNF-

αの低下による全身炎症が軽減され、認知機能が低下しなかった。この研究は慢性全身炎症の軽減が認知機能低下を防ぐ可能性を実証した⁷⁾。

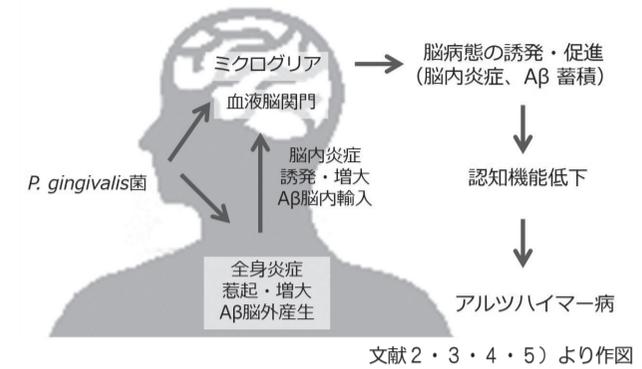
ADはAβが脳に蓄積してから25年ほど後に発症する、長いスパンで進行する病気であり⁸⁾、全身炎症と脳内炎症はその上流に位置することが示唆されている。

認知症の7割を占めるADは発症からの根本的な治療法がまだ開発されていない現状の中、認知症の現実的な対策として、医科と歯科の連携で、炎症制御が大きい期待される(図2)。

参考文献

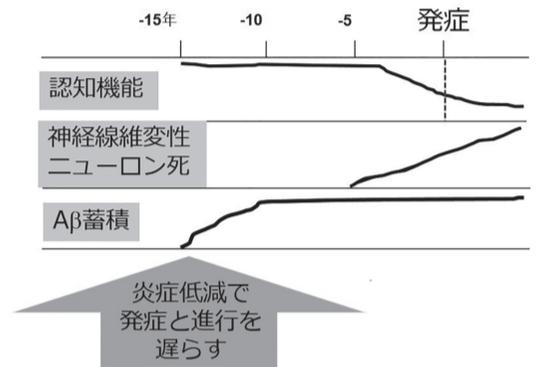
- 1) McGeer EG, McGeer PL. J Alzheimers Dis. 19:355-361. 2010.
- 2) Wu Z. et al. Brain Behav Immun. 65:350-361, 2017.
- 3) Dekita M. et al., Front Pharmacol. 8: 470. 2017.
- 4) Nie R. et al. Alzheimer's

図1 歯周病菌のアルツハイマー病への関与メカニズム



文献2・3・4・5)より作図

図2 医科と歯科の連携で認知症予防を実現へ



文献7・8)より作図

Dis.72: 479-494. 2019.

5) Zeng F. et al., J Neurochem.158: 724-736. 2021.

6) Holmes C. et al., Neurology. 73:768-774. 2009.

7) Zhu A. et. al. J Alzheimers Dis. 63: 551-56. 2018.

8) Bateman RJ. N. Eng. J. Med. 367: 795-804. 2012.

(4月16日、神戸支部研究会より)

秋の共済募集
好評受付中!

ドクターに最適を提供します

保険医協会の共済制度

- ✓新型コロナも手厚く保障
休業保障制度と**所得補償保険**
- ✓死亡・高度障害に ネット生保よりお得
グループ保険と**新グループ保険**
- ✓中長期の資産形成に〈次回受付は来年4月1日開始〉
保険医年金と**積立年金DefLデフェル**
- ✓医事紛争に備えて 医師賠償責任保険
- ✓団体割引の 自動車保険と火災保険
- ✓天災や火災、新型コロナによる休業損害に
ビジネスキーパーの休業損害補償
- ✓三井住友海上あいおい生命の
医療保険と**ガン保険**

協会の共済はご加入内容をまとめて管理。ワンストップサービスを提供します。

http://www.hhk.jp

※サイバー保険もお問い合わせください

お問合せは共済部まで ☎ 078-393-1805



兵庫県保険医協会

これからの研究会・行事のご案内

12月の診内研

第592回診療内容向上研究会

無料

急増する肺MAC症 知っておきたい最新のエビデンス

日時 12月17日(土) 午後5時～

会場 兵庫県保険医協会 5階会議室

※講師は来場せず現地からZoomによる講演となります。
※会員の先生方には可能な限りZoomによるオンライン視聴をお願いしておりますが、インターネット環境その他でZoom視聴が困難な場合はご来場ください。

講師 国立病院機構近畿中央呼吸器センター内科 倉原 優先生

国内の最新のデータによると、結核の罹患率は10万人対で9.2人に減少し、低まん延化を達成した。しかし、同じ抗酸菌感染症である肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症は近年増加の一途をたどっており、中高年の女性を中心として、プライマリ・ケアでもしばしば診ることが増えた。るいそうに喀痰、呼吸困難を合併し、両肺に病変を有する症例では予後も決してよくない。肺MAC症は、中高年女性の気管支拡張症を有する人に多いことが知られてきたが、その感染経路について近年分かっている知見を紹介する。新しく使用できるようになった肺MAC症治療薬も増えつつあり、2020年には国際ガイドラインが13年ぶりに改訂された。これらをふまえ、主にプライマリ・ケアにおける診断と治療について概説する。 【倉原 記】

Zoom視聴のお申し込み

申し込み 右のURLまたはQRコードからお申し込みください。案内メールが送付されます。

<https://is.gd/UjZGLY>



来場参加 ※Zoom視聴が困難な方等

FAX 078-393-1820

医院経営研究会 特別研究会

無料

インボイス制度学習会

日時 12月10日(土) 午後3時～4時30分

会場 兵庫県保険医協会 5階会議室(オンライン併用)

講師 神戸共同経理事務所 大嶋 誠税理士

第427回 医院経営研究会

決算処理のポイント ～確定申告に向けて～

日時 12月17日(土) 午後2時30分～5時

会場 兵庫県保険医協会 6階会議室(オンライン併用)

講師 協会税務講師団 田中 雄司税理士

参加費 3,000円(医経研会員は無料) < 入会随時受付

Zoom視聴のお申し込み

申し込み URLまたはQRコードからお申し込みください。
<https://bit.ly/3MFulAY>



来場参加 FAX 078-393-1820

お申し込みは FAX 078-393-1820

Zoom視聴のお申し込み URLまたはQRコードからお申し込みください。
<https://bit.ly/3elkYnA>



今後の研究会・行事予定

診療内容向上研究会

【第593回】

テーマ 炎症性腸疾患の最近の話題と病病・病診連携

日時 2023年1月21日(土) 午後5時～

会場 兵庫県保険医協会5階会議室(オンライン併用)

講師 兵庫医科大学病院消化内科主任教授・診療部長 新崎 信一郎先生

歯科の行事

歯科定例研究会

テーマ 臨床に活かす！デンタルエックス線写真 -撮る・読むを極める-

日時 2023年1月22日(日) 午後2時～

会場 兵庫県保険医協会5階会議室(オンライン併用)

講師 埼玉県・齊田歯科医院院長 齋田 寛之先生

定員 80人

歯科訪問診療対策研究会(歯援診・か強診施設基準研修対応)

テーマ 最後まで食べる楽しみ話す喜びを支えるために -高齢者の心身の特性、認知症、口腔機能管理、緊急時対応-

日時 2023年2月19日(日) 午後2時～

会場 兵庫県保険医協会5階会議室

講師 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 歯科口腔外科部 中村 純也先生

参加費 1,000円

【歯初診】「外来環」「歯援診」「か強診」施設基準研究会

日時 2023年3月19日(日) 午後2時～

会場 兵庫県保険医協会5階会議室

講師 兵庫医科大学歯科口腔外科学講座准教授 野口 一馬先生

定員 80人 参加費 1,000円(受講証発行します)

その他 研究会・セミナー

薬科部 研究会

テーマ 経口βラクタム剤の使い分け[アモキシシリン・セファレキシン・セフカペン] (演習:経口抗菌薬を主とした症例問題)

日時 2023年1月14日(土) 午後4時～

会場 兵庫県保険医協会5階会議室(オンライン併用)

講師 済生会兵庫県病院経営管理部参事・AST専従 竹村 敏也先生

来場定員 40人 参加費 1,000円(会員無料)

女性医師・歯科医師の会 研究会

テーマ 大人の発達障害(仮)

日時 2023年1月15日(日) 午後2時～

会場 兵庫県保険医協会5階会議室(オンライン併用)

講師 兵庫県立ひょうごこころの医療センター院長 田中 究先生

第428回医院経営研究会

テーマ 個人医院の閉院・継承

日時 2023年1月21日(土) 午後2時30分～

会場 兵庫県保険医協会6階会議室(オンライン併用)

講師 協会税務講師団 浦上 立志税理士

参加費 3,000円(医経研会員は無料)

県下各地の行事

【明石支部】第39回総会記念企画(市民公開)

映画 「お終活」無料上映会

日時 12月11日(日) 午後2時～

会場 子午線ホール(アスパア明石北館9階)

ミニ講演 これからどうなる? 医療と介護

講師 明石市・西山クリニック院長 西山 裕康先生

【淡路支部】ミニ勉強会

日時 12月13日(火) 午後8時30分～

会場 (リモートミーティング)

話題提供 栗田 哲司先生

【姫路・西播支部】歯科会員懇談会(協会歯科部会共催)

歯科「診断力」スキルアップセミナー (【歯初診】「外来環」施設基準研修対応)

日時 2023年1月15日(日) 午前10時～

会場 姫路じばさんびる9階901会議室

講師 姫路赤十字病院歯科・歯科口腔外科部長 藤原 成祥先生

定員 60人(受講証発行します)

参加費 1,000円

【神戸支部】新規開業医懇談会

日時 2023年1月28日(土) 午後3時～

会場 兵庫県保険医協会5階会議室

講師 中央区・武富整形外科院長 武富 雅則先生

兵庫県保険医協会

これからの研究会・行事のご案内

薬科部研究会

代表的甲状腺疾患とその治療

会員 /
無料

日時 12月3日(土) 午後4時～

会場 神戸元町レンタルスペースジエム4階 A-2大会議室(オンライン併用)

講師 神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科 講師 福岡 秀規先生

来場定員 40人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため必ず事前にお申し込みください。お申し込み後のキャンセルも、ご連絡をお願いいたします。

参加費 1,000円

甲状腺において最も多い疾患は橋本策博士により初めて記載された橋本病であると思われる。これは人口の10%に認めるとの報告もあり、女性に多く、年齢と共にその有病率も増加する。確定診断は生検による甲状腺濾胞細胞へのリンパ球浸潤であるが、臨床的には甲状腺自己抗体と甲状腺エコーによる炎症像などから診断する。治療はレボチロキシンNaによる補充であるが、その治療目標は下垂体ホルモンであるTSHの正常化にある。しかし、超高齢者ではTSHの正常値はやや上昇気味であることに注意する必要がある。また、妊娠期特に妊娠初期にはTSHを低めに調整しておく必要があり、計画的な妊娠が望まれる。

その他、本講演では甲状腺機能亢進症としてのバセドウ病、無痛性甲状腺炎、TSH産生下垂体腫瘍について紹介し、腫瘍性疾患としての甲状腺癌とその治療について述べる。

【福岡 記】

Zoom視聴のお申し込み

URLまたはQRコードからお申し込みください。

申し込み

<https://bit.ly/3BPtDNS>

来場参加 FAX 078-393-1820

歯科定例研究会

質の高い歯科衛生士業務の実践
～院内で取り組む歯周基本治療からSPTの要点～

無料

日時 12月11日(日) 午後2時～5時

会場 兵庫県保険医協会 5階会議室(オンライン併用)

講師 (株)T style 代表取締役 歯科衛生士 十時 裕子氏

- 第1部 ○歯科衛生士の仕事の可能性 ○歯周治療の流れと要点確認
第2部 ○口腔衛生指導のポイント(実際に何を行うと効果的か?)
○痛くない・不快でない施術のポイント
第3部 ○院内で取り組む効果的なSPTの実践内容(チェックリストでの確認あり)
○まとめ、質疑応答

お申し込みは FAX 078-393-1802

Zoomによる視聴希望の方 ysng@doc-net.or.jp 事務局・吉永宛

第10回「院長夫人」限定企画

院長を夫にもつみなさまのための懇談会

居心地の良い環境づくりとコミュニケーション

無料

日時 12月8日(木) 午後2時～4時

会場 兵庫県保険医協会 5階会議室

講師 元大手前短期大学教授 水原 道子先生

対象者 医院を支える「院長夫人」のみなさま 定員 30人

コロナ禍以前から、医療業界においては規模の大小に関わらず、スタッフの定着率がクリニック経営の一つの課題となっておりました。更に現在の過酷なコロナ禍の勤務状況が加わり、誰もが皆ストレスを抱えて、心身共にゆとりのないまま業務に向かっています。

このような現状の中でスタッフの方々が、明るく、前向きに、気持ちよく働ける環境と仕組みづくりを、一緒に考えていきましょう。

ぜひ、お気軽にご参加ください。

【水原 記】

お申し込みは FAX 078-393-1802

☎ 078-393-1817 組織共済部 荒川宛

Zoom視聴可能な行事の申し込み方法(協会会員のみに)

申し込み方法が明記されていない場合、メールの件名を研究会名にし、本文に①医療機関名②お名前③電話番号-を記載の上、研究会前日までにhyogo-hok@doc-net.or.jpへ送信してください。案内メールを返信します。

文化部

蕎麦打ち体験



日時 12月4日(日) 午前10時30分～

会場 神戸市生涯学習支援センター

体験料 大人2,000円 子ども1,000円

定員 30人(満席になりました)

指導 (社)全麵協講師陣

大人も子どもさんも楽しめる年末恒例の「蕎麦打ち体験」企画ですが、コロナ禍でしばらくお休みをいただき、実に3年振りの開催になります。

今回は感染対策のため、講師が打った蕎麦、ご自身が打たれた蕎麦は、お持ち帰りの上ご堪能ください。ご家族、スタッフのみなさんお誘いあわせの上、ご参加ください。

【文化部長 加藤隆久】



参加のお申し込みは FAX 078-393-1802

地域医療研究会

特別障がい者手当「医師診断書」
学習会

無料

日時 12月3日(土) 午後3時～5時

会場 兵庫県保険医協会 6階会議室(オンライン併用)

「社会保障の視点を大切に」介護保険と介護保障

講師 神戸女子大学客員講師 兵庫県高齢者生協理事長 阿江 善春先生

座長 尼崎市・わたや整形外科院長 綿谷 茂樹先生

来場定員 20人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため必ず事前にお申し込みください。お申し込み後のキャンセルも、ご連絡をお願いいたします。

今回の学習会では、主に「医療・介護」とつながりが大きい「障がい福祉分野の全体像」と、特に「特別障がい者手当」について、詳しく理解する機会にしたいと思います。

【阿江 記】

Zoom視聴のお申し込み

URLまたはQRコードからお申し込みください。

申し込み

<https://bit.ly/3AcQeU>

来場参加 FAX 078-393-1820

歯科部会

会員歯科医師
限定

「歯初診」施設基準に係る研究会

日時 2023年1月22日(日) 午前11時～正午

会場 兵庫県保険医協会 5階会議室

講師 ときわ病院 歯科口腔外科部長 内橋 康行先生

参加費 1,000円(受講証発行します) 定員 80人

お問い合わせは ☎ 078-393-1809 FAX 078-393-1802

兵庫県保険医協会

会場 元町駅から南徒歩10分兵庫県農業会館向かい
神戸市中央区海岸通1丁目2-31 神戸フコク生命海岸通ビル

お問い合わせは ☎ 078-393-1801